



4つの検討パターンの特徴となる セールスポイントや課題を整理しました！

「第10回次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり 市民検討会」については、感染症対策を講じた上で、令和2年12月にグループワーク形式での開催を予定していましたが、感染状況の悪化を踏まえ、令和3年1月から3月にかけて書面でのやり取りによる形式に変更し、開催しました。

初めての書面開催、どうやって検討したの？

市民検討会委員から「5W1Hアイデアカード」により提出された意見をまとめ、4つの検討パターンごとに、それぞれの特徴となるセールスポイントや課題を整理しました。

委員一人一人のアイデアから共通点や相違点を見つけ、ファシリテーターの意見を踏まえ、やり取りを重ねたことで、グループとしてのアイデアが一定程度まとまりました。書面開催のため、感染リスクがなく、じっくりと考えながら意見を出すことができる一方で、やり取りに時間がかかり、顔を合わせた意見交換ができないなどの課題もありましたが、今後も適切な開催方法により、市民検討会を開催していきます。



どうして？誰が喜ぶ？課題は？のルールに基づいて検討することで、論点が分かりやすくなるんだね！



各検討パターンのセールスポイントと課題

現在地維持パターン



公共施設を現在の位置でリノベーションや建替え等を行うとともに、鹿沼公園は現在の機能の維持を基本とするものです。

- <主なセールスポイント>**
- 現在の環境(施設・公園・まち)を維持・改善すると、駅から近いことによる利便性の維持ができ、地域住民・公共施設利用者が喜ぶ
 - 公園内に一年を通して誰もが遊べる施設や、子育て世代の憩いと交流の場を創設すると、誰でも気軽に遊べ、公園利用者・子育て世代が喜ぶ
- <主な課題>**
- 財源(増築・リノベーション・建替え費、仮設建築・撤去費など)の確保
 - 老朽化対策として増築・リノベーションが適切か(耐用年数を考慮)

鹿沼公園中心パターン



公共施設を鹿沼公園内に集約・複合化して再整備を行うとともに、鹿沼公園を一体的にリニューアルするというものです。

- <主なセールスポイント>**
- 様々な施設が集約・複合化されることにより、特に複数施設の利用者の利便性が向上するほか、維持管理費を縮減できる
 - カフェ等の施設を併設しにぎわいを創出することで、施設・公園利用者が喜ぶ
- <主な課題>**
- 既存の公園の良さを残せるような再整備をする必要がある
 - 時代に見合った新しい施設を設置する場合、財源をどのように確保するのか

各検討パターンのセールスポイントと課題（続き）

図書館敷地中心パターン



図書館敷地を中心として、公共施設を集約・複合化して再整備を行うとともに、鹿沼公園の機能充実を図るというものです。

<主なセールスポイント>

- 公園と図書館用地の有効活用が可能となり、複合施設利用者同士だけでなく、公園利用者を含めた交流が広がる
- 淵野辺駅南口の玄関口としてふさわしい空間ができ、まちのにぎわい創出につながり、地域住民が喜ぶ

<主な課題>

- 図書館敷地や駅前駐輪場を活用するため、仮設施設の建設が必要になる可能性
- 財源確保（複合施設の建設、公園リニューアル、駅から公園までの道の整備）

公民館敷地中心パターン



公民館敷地を中心として、公共施設を集約・複合化して再整備を行うとともに、鹿沼公園内の野球場を多機能スポーツ広場にするというものです。

<主なセールスポイント>

- 駅近施設の利便性を維持すると公共施設利用者（特に高齢者層）が喜ぶ。
- 憩いの場所が増えると地域住民、駅利用者、公園利用者が喜び、公園まで行ってみたいくなる者が増える。

<主な課題>

- 公民館を建て替える際の代替地確保が必要
- 財源（建替費、仮設建築・撤去費等）の確保

有識者協議会の先生方から講評をいただきました。

- ◆ 各検討パターンの基本的枠組み、セールスポイント、課題が整理でき、各検討パターンの特徴がはっきりしてきた。今後は、実行可能性について、財政面からの検討（整備費用だけでなく、維持管理・運営費用などのライフサイクルコストの試算）を進めていく必要がある。
- ◆ まちが変わらない＝維持することは容易ではない。既存施設をそのままにすることは、リノベ、財源確保、都市計画制度との整合性など、課題は多くなる。
- ◆ 図書館敷地中心パターンと鹿沼公園中心パターンの折衷案が一番現実的。活用法（増築・リノベーション・新築再建）の選択肢を残したまま、次のステージに進めるのではないか。
- ◆ アイデアを出すこと、委員の考えを抽出するまでは、概ねできていると思われる。現実味を加えるために、具体的にどれくらいの予算であれば何ができるかの話を出した方が、「できること」、「できないこと」のイメージができるのではないか。
- ◆ これまでの議論を踏まえ、共通理解を得るにはもう少し議論の場と時間が必要ではないかと感じた。これまでの議論の積み重ねを大切にしつつ、次の段階に進めることができたらと考える。

みんなでアイデアや意見を出して、特徴や課題などを整理できたみたいだね。次の段階では、お金についてしっかり考えて、実現に向けた検討に進もう。



～お知らせ～



第10回市民検討会でまとめた各検討パターンのセールスポイントや課題について、市民や利用者の方がどう感じるのか、アンケート調査を行いました。結果は後日公表します。次回の市民検討会では、アンケート結果等を活用し、さらなる検討を進めていく予定です。

「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり」に関する情報は、市ホームページでご覧頂けます。

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/machitsukuri/1015393/index.html>



次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりに関するお問い合わせ・ご意見は...

【公園について】 環境経済局 環境共生部 公園課（電話：042-707-7022）

【まちづくりについて】 都市建設局 まちづくり推進部 都市計画課（電話：042-769-8247）

【公共施設について】 教育局 生涯学習部 生涯学習課（電話：042-769-8287）

E-mail：jisedai-fuchinobe@city.sagamihara.kanagawa.jp

ぜひホームページもご覧ください